



光の春から音の春へ

BIG BOSS 若狭孝太郎

年齢を重ねるごとに時間の流れが速くなっていくと言われます。フランスの哲学者ジャネーは、「生涯のある時期における時間の心理的長さは年齢に反比例する」という法則を19世紀に発案しました。14歳の子どもの1年は14年間のうちの1年(1/14)です。一方、56歳の1年は56年間のうちの1年(1/56)となります。14歳の1年に比べて、56歳の1年は「4倍速く感じる」というものです。

令和4年度もいよいよ3月を残すのみ。皆さんにとってこの1年は、どんなスピードだったのでしょうか。

3学期が始まった頃と比べると、ずいぶん日の出が早くなり日没は遅くなってきました。太陽の出ている時間が長くなってくると、寒い中でも日差しが強くなっているため日中の明るさが増していきます。これを「光りの春」と呼ぶそうです。春は毎年、まず光からやって来ます。そしてその後に「音の春」がやって来るのです。

3月6日は、「啓蟄(けいちつ)」です。二十四節季の一つである啓蟄とは、「虫が冬眠から目覚めて活動を始める頃」という意味があります。虫が動き出すと、それを補食する小動物も冬眠から目覚めて動き始めます。雪解けの小川のせせらぎ、水の音。ウグイスの囀り、木の葉の音。賑やかになっていくのは、野山だけではありません。大正川や平和公園、市場池や明和池公園。そんな皆さんの自宅の近くでも朝早くから小鳥の歌声が聞こえるようになります。まさに「音の春」の到来です。そしてまた、6日は3年生が体育館で卒業式の練習を始める日です。三中にも「卒業の音」が聞こえるようになります。「卒業の声」「卒業の歌」が響き渡るようになります。三中の「音の春」がここから始まるのです。

廊下や階段ではスイセンが咲いています。ヒヤシンスやチューリップも大きく膨らんで「光の春」が来ていることを知らせています。今月14日には139人の3年生が「卒業生」となります。卒業生の皆さんと保護者の皆様に心からお祝い申し上げますとともに、子どもたちへの指導・支援に関わってくださった多くの方々へ厚くお礼申し上げます。また、1・2年生も1年間の総まとめに取り組んでおります。卒業や進級への大切な残り数週間、ご協力・ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。そして「音の春」をともに迎えましょう。

3月の予定

給食

給食

1日	水	公立特別選抜発表	○	16日	木		
2日	木		○	17日	金	1, 2年校外学習	
3日	金	公立一般選抜出願(3/3-7)	1,2年○	18日	土		
4日	土			19日	日		
5日	日			20日	月	学年末懇談(3/20-23 希望制)公立一般選抜発表	
6日	月		○	21日	火	春分の日	
7日	火		○	22日	水		
8日	水		1,2年○	23日	木	公立二次選抜出願・入試	
9日	木	卒業式全体練習	1,2年○	24日	金	修了式 大掃除	
10日	金	公立一般選抜学力検査 予行準備	1,2年○	25日	土		
11日	土			26日	日		
12日	日			27日	月	公立二次選抜発表	
13日	月	卒業式予行 前日準備	1,2年○	28日	火		
14日	火	卒業式		29日	水		
15日	水		○	30日	木		
				31日	金		

【4月の主な予定】

- 4月10日(月) 午前：入学式(新1年生) 午後：始業式(新2・3年生)
- 4月18日(火) 全国学力・学習状況調査(新3年生)

4月からの新生活の円滑なスタートに向けて

保護者の皆様へ

3学期も残りわずかになり、春休みが始まります。3年生は卒業後、進路先での新生活が円滑にスタートできるよう準備できる大切な期間となります。保護者の皆様におかれましてはこの1年間のお子様の成長を喜び、「親の思いを伝え」「子どもの気持ちを知る」子どもたちが決意も新たに新学年のスタートを迎えられるようお声がけをお願いいたします。1,2年生は3月20日~23日の期間、希望制で学年末懇談を実施します。新年度の学校生活が円滑に開始できますよう、学級担任にご相談ください。

また、春休み時の交通安全および遊び方、インターネット、SNS等への不適切な利用がないよう携帯電話の適正な使用について今一度お子様と話をいたします。

【1年生】 つながい 思いやり 自分と仲間を高め合おう

3月17日(金)に冬の校外学習を実施します。当日に向けての準備を始めて約1ヵ月程経ちました。今回は班での自転車行動。係や班での活動だけでなく、自分たちでルートを決める作業は、時間がかかりつつも着々と進んでいます。タブレット端末を使って「それ調べてみるわー」と言いながら、マップアプリで経路にかかる時間を調べたり、「昼ごはんの時間忘れてるやん!」とルートが決まってから気づいたり…班で役割をしっかりとこなし、〈楽しかったでは終わらせない〉校外学習を創り上げていってほしいです。

学年末考査も終わり、2年生へのステップアップが近づいてまいりました。保護者の皆様におかれましては、残り少ない期間ですが引き続きよろしく願いいたします。



【2年生】

先日2年生の集大成である学年末テストが実施されました。1年間の成果を見せようとそれぞれみんな頑張り、最後のテスト終了のチャイムが鳴った瞬間には各クラスで歓喜の声が上がっていました。納得のいく点数だった人、そうではなかった人もいたかもしれませんが、結果を真摯に受け止め、ステップアップして行って欲しいと思います。

そして、ついに3月です。残すところは卒業式と校外学習。お世話になった先輩方に安心して卒業してもらえよう、一人ひとりが感謝の思いを込めて旅立ちの日を祝ってほしいと思います。校外学習では自分たちで考えたルールや目標を達成し、いい形で最上級学年を迎えてもらいたいと思います。

【3年生】

2月は私立入試や公立特別選抜入試がありました。私立専願で進路が決定した人もいれば、3月10日の公立一般選抜入試に向けて、ラストスパートをかけて頑張っている人もいます。これから受験に臨むみなさんが合格することを心から願っています。

3月14日は卒業式です。日に日に仲間と過ごす時間も少なくなっていくと思います。だからこそ、中学校生活で残された時間を大切にしてください。3年生全員の気持ちを一つに最高の卒業式にしてほしいと思います。

保護者の皆様、この3年間、本校の教育活動にご理解、ご協力を賜りありがとうございました。

【生徒会より】

各委員会の1、2年生で卒業式・入学式の取り組みを始めています。3年生のみなさんは楽しみにしておいてください。また、各委員会では体育委員会のボールの貸し出しや、文化委員のお昼の放送など2学期から継続した活動も行っており、その他の委員会でもより良い第三中学校を目指す取り組みを行っています。

【授業力向上委員会】

2月17日(金)に、今年度最後の研究授業がありました。右の写真は当日の2年1組の国語の研究授業の様子です。メロス側ディオニス側の視点に立って物語を読みました。「メロスは誰のために走ったのか?」というテーマで根拠を明確にして、主張することで物事を多角的に読み取り、これまでの読みよりも深い読みを目指しました。とても有意義な研究授業になりました。その後各教科で主体的、対話的な学習をどのように展開していくかを研究しました。これからも研究を重ねていき、より良い授業ができるようにしていきます。



【生徒指導より】

この1年間もコロナ禍でマスクの着用の協力ありがとうございました。マスクの着用により、表情が分からないことなど、学校生活の中で不自由だったことだと思います。少しずつですが行事も昨年度に比べ規模を大きくし、生徒たちにとって思い出に残った1年間となったことでしょう。

1・2年生は、学年末考査が終わり、修了式まで残り3週間になりました。1年間を振り返るとともに、クラスメイトと過ごせる残りの時間を大切にしていってほしいです。また、乗り入れスクールで小6児童に見せた先輩としての姿を4月からも期待しています。

3年生は、残りの登校日数もわずかとなりました。一人ひとりが三中生としての自覚を持ち、卒業式まで、学年の仲間との絆を強めてほしいと思います。

【道徳・人権教育より】

◆1年

1年間通して実施してきたローテーションの授業も3月8日が最後です。今後、1年間の振り返りを行い、一番印象に残った授業やそれぞれが感じたこと、誰かの意見で考えが深まったことなどをまとめていきます。これからも普段の生活の中に道徳で学んだことを生かしてもらえたらと思います。

◆2年 2年生は①～④までの先生とそれぞれ次のことを学びました。

①宮上先生 ②植島先生 ③上原先生 ④竹内先生

① 障がいがありながらも、おねえさんの結婚式に向けてプレゼントのゆかたをぬうきいちゃんという家族の愛が織りなす感動の物語を読みました。自分自身の家族への思いについて考えるきっかけとなりました。

② 引退した盲導犬を家庭犬として引き取り、その死を看取るというボランティアを続ける西田深雪さんの文章から、生命の尊さを考えました。また、盲導犬の育成には多くの人々の支えがあることも知りました。

③ 「海と空―樫野の人々―」を題材に国際理解・国際貢献について考えました。1985年にトルコ政府により戦禍のテヘランから救出された「私」。歳月を経て、厚意の原点は1890年のあるできごとだと知ります。

④ ドラえもんとのび太の友情について考えました。ある日、充電切れで動かなくなったドラえもんを見たのび太は電池入れ替えをするか、そのまま自立の道に進むか、選択を迫られます。あなたがのび太ならどうしますか?

◆3年

3年生では学年先生の最後のローテーションによる授業を行っています。法を守ることにについて考えた「きまりを考える」、豊かな人権感覚を磨いた「命の大切さ」、日本の文化を受け継ぐことについて話し合った「父は能楽師」、世界平和について考えた「本とペンで世界を変えよう」、自然とともに生きることを学んだ「川端のある暮らし」、自然への畏敬を考えた「風景開眼」という内容を学びました。3年間たくさん考えて、たくさん話し合い、様々な考えがあったことを知りました。卒業後も豊かな道徳心を持って過ごしていってもらえたらと思います。